

いたばし子育て支援・社会的養育推進プラン2029(素案)からの主な変更点

【「子ども・子育て支援事業計画」編】

| 頁        | 変更箇所                                                                        | 変更内容                                                                                                      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 30       | 6 地域子ども・子育て支援事業の説明文<br><子ども・子育て会議委員の意見を踏まえ追加>                               | 地域子ども・子育て支援事業間の連携や地域のネットワークが大切であることを強調して記述すべきという意見を踏まえ、4つ目の○を追加した。                                        |
| 30       | 6 地域子ども・子育て支援事業の下図<br><区議会の意見を踏まえ修正>                                        | 社会的養育推進計画と連携し、予防に重点的に取り組む事業及びそのことがわかるような工夫をすべきという意見を踏まえ、図を修正した。                                           |
| 30<br>38 | 6 地域子ども・子育て支援事業の対象事業<br>(8) 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)<br><子ども・子育て会議委員の意見を踏まえ修正> | 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)について、素案では一時預かり事業に含めていたが、子ども目線の事業であるという点で一時預かり事業とは基本的な考え方が異なるという意見を踏まえ、一つの事業として独立させた。 |
| 46       | (15) 子育て世帯訪問支援事業<br>③今後の方向性<br><区議会の意見を踏まえ追記>                               | 育児支援ヘルパー、産後ドゥーラ事業の対象とならない子どもへの支援も重要であるという意見を踏まえ、5行目の「また、～」を追記した。                                          |
| 47       | (16) 児童育成支援拠点事業<br>①事業概要<br><子ども・子育て会議委員の意見を踏まえ修正>                          | 「学校に居場所がない児童等」という表現を「家庭や学校に自分の居場所がないと感じる児童等」に見直した。                                                        |
| 49       | (3) 医療的ケアを必要とする障がい児や外国籍の幼児などへの配慮・支援の強化<br><子ども・子育て会議委員の意見を踏まえ修正>            | 障がい児への支援について、地域共生社会への参加や包容(インクルージョン)を推進する目的など、更なる書き込みが必要であるとの意見を踏まえ、5つ目の○に追記・修正を加えた。                      |

【「社会的養育推進計画」編】

| 頁         | 変更箇所                                                                      | 変更内容                                                                          |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 81        | 4 子どもの権利擁護の取組の充実<br>④子どもや関係職員に向けた権利擁護に関する説明等の実施<br><子どもの意見、アンケート結果を踏まえ追記> | アドボケイトの認知度55%や子どもの権利について早い段階で知る機会があるとよいという意見を踏まえ、4つ目の○に、子どもにもわかりやすいという視点を加えた。 |
| 83<br>84  | (2) 評価のための指標①～⑧                                                           | 国や東京都からの通知に基づき、評価のための指標を見直すとともに、計画期間の目標等を設定した。                                |
| 88<br>89  | 5 すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへの切れ目のない包括的な支援体制の強化<br>(2) 評価のための指標②、③                 | 計画期間の目標を設定した。                                                                 |
| 94<br>95  | 7 代替養育を必要とする子どものパーマネンシー保障に向けた取組<br>(2) 評価のための指標①～⑧                        | 国や東京都からの通知に基づき、評価のための指標を見直すとともに、計画期間の目標等を設定した。                                |
| 99<br>100 | (2) 評価のための指標①～⑧                                                           | 国や東京都からの通知に基づき、評価のための指標を見直すとともに、計画期間の目標等を設定した。                                |
| 103       | 9 児童養護施設等の機能強化<br>(1) ⑤児童養護施設等における人材育成等<br><施設職員へのアンケート結果を踏まえ追記>          | 素案では一つにまとめて取組を記載していたが、多数の意見を踏まえ、3つの○に分けて具体的な取組の充実を図った。                        |
| 104       | (2) 評価のための指標①～⑤                                                           | 国や東京都からの通知に基づき、評価のための指標を見直すとともに、計画期間の目標等を設定した。                                |

| 頁          | 変更箇所                                                                         | 変更内容                                                                                 |
|------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 105<br>106 | 10社会的養護自立支援の推進<br>(1) ①社会的養護経験者等への自立に向けた支援体制の整備<br><社会的養護経験者へのヒアリング結果を踏まえ追記> | 早い段階から子どもの意見・意向を確認し、子どもの意向に寄り添いながら、子どもと関係機関が協働して、自立支援計画を策定すること、経済的支援・相談支援の充実などを追記した。 |
| 107        | (2) ②児童自立生活援助事業（Ⅰ型～Ⅲ型）の実施か所数                                                 | 目標値を見直した（Ⅱ型（児童養護施設）1施設→3施設、Ⅲ型（里親・ファミリーホーム）必要時→1施設）                                   |
| 108        | 11児童相談所における人材確保・育成に向けた取組<br>(1) ①総合支援センターの強化に向けた取組<br><子ども・子育て会議委員の意見を踏まえ修正> | 二つ目の○、「発達障がいを持つ子ども」という表現について、「発達障がいがある子ども」に改めた。                                      |
| 110        | (2) ⑦こども家庭福祉行政に携わる職員における研修（児童福祉司任用後研修、こども家庭ソーシャルワーカーの養成に係る研修等）の受講者数          | 計画期間の目標を設定した。                                                                        |
| 127<br>～   | 参考資料11 社会的養育に関するアンケート及びヒアリング結果概要                                             | 児童福祉審議会臨時部会において公表内容を検討し、追加した。                                                        |